

得 度 願

総 局 御 中

教務所収状印	僧侶養成部収状印

このたび得度式を受けたく存じますので、御許可くださいますようお願いいたします。

追って_____教区_____組_____寺・坊 衆徒に御差加えの上、

法名 釋

--	--

 (_____) を御授与ください。

ふりがな どちらかに○

_____年 _____月 _____日 ※必ず記入してください

現住所 _____

名 前 _____ (_____年 _____月 _____日生 才) 印

希望実施期	第1希望	_____年 _____月
	第2希望	_____年 _____月

必ず第2希望まで記入してください

上記承認します。

_____年 _____月 _____日

_____寺 住 職・住職代務 名 前 _____ (どちらかを削除してください) 印

上記差支えありませんから奥印します。

_____年 _____月 _____日

_____組 組 長 名 前 _____ 印

上記進達します。

_____年 _____月 _____日

_____教区 教務所長 名 前 _____ 印

※ この裏面に『誓約書』並びに『宣誓書』があります。
内容を熟読され、本人が署名・捺印してください。

僧侶養成部記入欄	
改名	受付

誓約書

得度習礼所入所及び得度式を受けるにあたり、次の内容を堅く誓約します。

1、得度誓約(浄土真宗本願寺派宗法第22条)

- 一、終身僧侶の本分を守り、勉学布教を怠らないこと。
- 一、和合を旨とし、宗門の秩序をみださないこと。
- 一、仏恩報謝の生活を送り、心豊かな社会の実現に貢献すること。

2、得度願及び履歴書の記載事項に相違のないこと。

3、「得度習礼案内」に記載の諸規則を厳守すること。

年 月 日
必ず記入してください

本人 _____ (印)

宣誓書

私は、下記に掲げる事項の何れにも該当しないことを宣誓します。

- 一、僧籍剥奪の懲戒処分を受け、宗則で定める復権の期間を経過しない者
- 一、禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終るまで、又は執行を受けることがなくなるまでの者
- 一、心身の故障によりその職務を行うに当って必要となる認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者
- 一、破産者で復権を得ていない者
- 一、他の宗派、又は浄土真宗本願寺派に包括されない寺院、その他の宗教団体に所属している者

年 月 日
必ず記入してください

本人 _____ (印)

年 月 得度履歴書				
			年 月 日現在	
寺院番号				
所属寺	教区		組	寺/坊
住職 (住職代務)	寺族・門信徒 ※どちらかに○		続柄	住職 前住職の 住職代務 ※該当するものに○を付けてください
職分				
ふりがな			ふりがな	
名前	(姓)	(名)	内願法名	釋
生年月日	年 月 日 歳			性別
ふりがな				
現住所	〒□□□-□□□□			
	電話 ()-()-() ファックス()-()-()			
	メールアドレス			
ふりがな				
連絡先 入所関係書類発送先	〒□□□-□□□□			
	() 様方)←必要な場合のみご記入ください			
	電話 ()-()-() ファックス()-()-()			
最終学歴	学校名		学部・専攻等	
	年 月 卒業・卒業見込 / ()学年在学中			
宗派の教育機関等 (上記以外)	中央仏教学院在学中の方のみ右に記入⇒ (クラス : 本科 組・研究科 組)どちらかに○			
職歴				
備考				

※ この裏面に『健康診査票』があります。必ず医療機関で受診してください。